



小中合同の取組 7/11 小中合同体カテスト @中学校体育館でシャトルラン



昨年度から始まった取組で、小学校5・6年生と中学生と一緒に体力テストを行いました。久しぶりに会う、お兄さんのお姉さん方と一緒に、笑顔で汗を流す小学生。小学生に負けられないと、意地を見せる中学生。ともに健闘をたたえながら、いい汗を流しました、



7/19 ちゅうるい学園小中合同部会 & 合同 AED 講習会

7月19日(水)には、小中学校の先生が集まり、小中一貫教育推進委員会を開き、各校の現状や課題について交流しました。その後には、忠類消防署の協力のもと、AEDの使用などについての研修を行いました。子どもたちの安全を守るために、先生方は真剣に研修に取り組みました。



小中が授業でつながる かぼちゃプロジェクト ~ぬいぐるみ下げ札づくり~

忠類でナウマンゾウの化石が発見された地層の土からかぼちゃの苗を育て、忠類小学校の畑で実が大きくなったかぼちゃを円山動物園のゾウにプレゼント。また、ゾウの糞からつくられている堆肥も忠類のかぼちゃの生育のために使われるという、SDGsならぬ循環型の農業を学ぶ側面もある、という取組が「かぼちゃプロジェクト」です。今年度は、株式会社AQUA様、幕別町教育委員会 添田学芸員の協力のもと、ぬいぐるみに付ける「下げ札」づくりに取り組んでいます。

6/15 忠類小・・・



ぬいぐるみの下げ札にどんなことを表現すると、ふるさと忠類のことを宣伝できるかについて、全校児童が考えました。「忠類といえばナウマンゾウ。」「かぼちゃプロジェクトのこともっと知ってもらいたい。」等々、たくさんの意見が出てきました！

7/13 忠類中・・・

小学生が考えたたくさんのアイデアを整理するのが中学生の役目。

添田さんのアドバイスを受け、下げ札の内容について中3のみんなが考えました。



8/23 忠類小・・・



中学生が整理した内容を受け、関連する画像や絵などについて、5・6年生が考えました。言葉や絵を用いて掲載するとよいものをメモし、発表しました。

忠類小の取組

学校運営協議会のご協力を得て

～修学旅行～



7月5日に、6年生の修学旅行がありました。かぼちゃプロジェクトの関連で、札幌円山動物園を訪問しました。特別に、ゾウ舎の中を見学させていただきました。また、プロジェクトでお世話になっている飼育員の皆様に、地元産の「ゆり根」をお届けしました。調理方法のパンフレットも一緒にお渡しし、大変喜んでいただきました。

～シーニックカフェ学習～

地域のボランティアの方々に運営されている「シーニックカフェ」。この取組の歴史的背景やきれいな景色や自然について、説明していただきました。

また、平日にもかかわらず、カフェの体験学習を実施してくださいました。

子どもたちは、我がふるさと忠類の良さを、一人でも多くの人に伝えていくために、どうすれば良いのかを考え、形にしていく学習に取り組んでいます。



忠類中の取組

忠類地区の活性化を目指して

～ゆり根キャラクターづくり～

昨年度方取り組んできた、忠類ゆり根のイメージキャラクターづくり。地域の皆様に投票していただき、5点を選びました。

イラストのキャラ設定を全校生徒で考えて、地域の方に協力していただき、こんなに素敵なキャラクターに仕上がりました。地域活性化のためにたくさん活用されることを願っています。問い合わせは中学校まで

忠類中学校 生徒考案
忠類ゆり根 オリジナル キャラクター



～ちゅうるいパンフレットづくり～

3年生の探究活動として、忠類の魅力を含めたパンフレットづくりに取り組みました。

忠類の特産物の紹介やおすすめスポットを中学生なりに紹介しています。道の駅や各事業所に置かせていただき、多くの方の目に触れることを願っています。



ちゅうるい学園 学校運営協議会

学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」を目指す仕組みとして設置されたものがコミュニティ・スクール(学校運営協議会)です。本庁では、令和元年度より中学校区ごとに、小中一貫コミュニティ・スクールがスタートし、本年度で3期5年目を迎えました。

ちゅうるい学園では「新しいつながり」を目標とし、4つの目指す子ども像を目指して「ふるさと・キャリア教育」等を柱に、社会に開かれた教育課程の実現に取り組んでいます。

- 【目指す子ども像】 ①自ら学ぶ ②人を思いやる
③チャレンジする ④ふるさとを愛する

《学校運営協議会の主な役割》

- ・各学校(忠類小・忠類中)の学校運営の基本方針の承認をおこなうこと。
- ・学校運営について、意見を述べるができること。
- ・教職員の任用に関して、規則で定める事項について教育委員会に意見を述べるができること。

7月18日(火) 幕別町小中一貫教育・CS推進連絡会議のようすです。ちゅうるい学園は忠類中に集合し、リモートで参加しました。町内にある5つの学園の取組を交流しました。ちゅうるい学園からはCSコーディネーターの森原先生(忠類小)・千葉先生(忠類中)が、本学園の取組について経過報告を行いました。



第3期 ちゅうるい学園学校運営協議会委員

(任期: 令和5年2月1日～令和7年1月31日)

- | | | | |
|----------|-----------|--------|--------|
| 会長 加藤 茂樹 | 委員 五十嵐 克幸 | 鈴木 亜希子 | 伊藤 美登里 |
| | 香西 浩志 | 矢崎 圭子 | 西川 寿子 |
| | 鳥毛 浄生 | 森 徹 | 千葉 勝博 |